

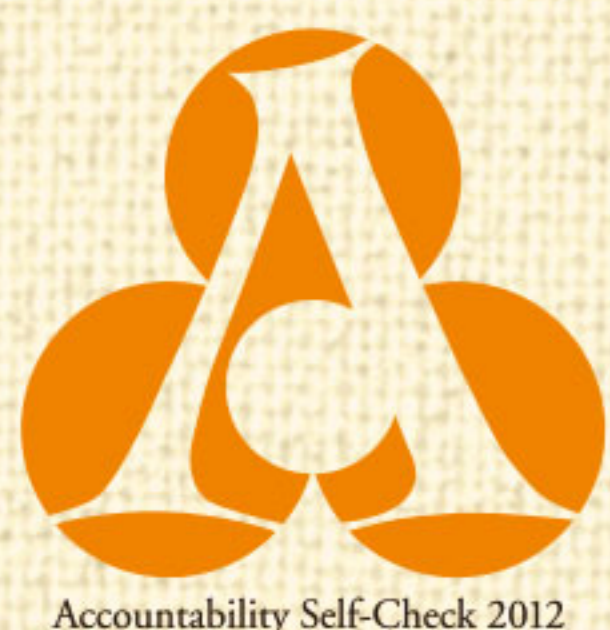
チャイルド・ファンド・ジャパンは、
ここに掲げるビジョン、ミッションに基づいて活動しています。

Vision(目標)

すべての子どもに開かれた未来を約束する国際社会の形成

Mission(使命)

生かし生かされる国際協力を通じて子どもの権利を守る



チャイルド・ファンド・ジャパンはJANIC (国際協力NGOセンター) が発行する「アカウンタビリティ・セルフチェック2012」マークを取得しています。これは、JANICのアカウンタビリティ基準4分野(組織運営・事業実施・会計・情報公開)において適切に自己審査していることを示しています。

子どものセーフガーディング

チャイルド・ファンド・ジャパンは、子どもの支援に取り組む団体として、支援事業などの団体の活動によって子どもたちが危害を受けることのないよう、「子どものセーフガーディング」を推進しています。

子どものセーフ ガーディング方針



<https://www.childfund.or.jp/about/vision.html#csq>

特定非営利活動法人 チャイルド・ファンド・ジャパン

〒167-0041 東京都杉並区善福寺 2-17-5

☎ 03-3399-8123(月~金 10:00~17:00)

✉ inquiry@childfund.or.jp

🌐 <https://www.childfund.or.jp/>

チャイルドファンド

検索



チャイルド・ファンド・ジャパンは、
「学校に行きたい!」子どもたちの
学びと成長を支えています。

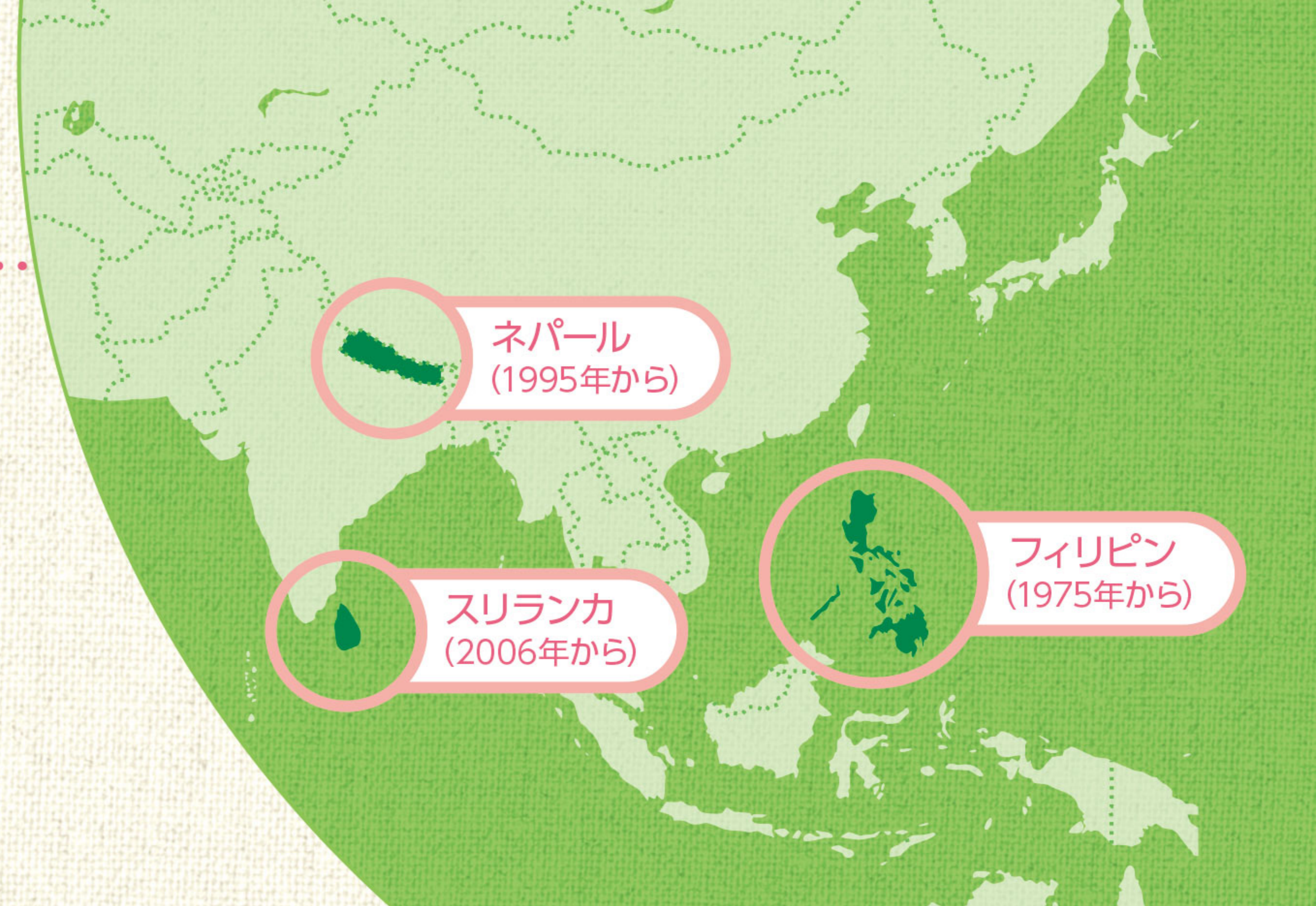
ChildFund
Japan

特定非営利活動法人 チャイルド・ファンド・ジャパン

すべての子どもに開かれた未来を

子どもたちが希望をもって 成長できる世界の実現を目指して

チャイルド・ファンド・ジャパンは、45年以上にわたって『心と心のふれ合う活動』を大切にし、子どもの立場にたった支援活動を行っています。現在、たくさんの支援者に支えられ、4,500人もの子どもたちが元気に学校に通っています。チャイルド・ファンド・ジャパンは、全ての支援者の想いに応えるため、そして子どもたちに確実に支援を届けるため、日々の活動に携わっています。



チャイルド・ファンド・ジャパン45年のあゆみ

チャイルド・ファンド・ジャパン (旧CCWA国際精神里親運動部) は、第二次世界大戦後、日本の戦災孤児を支援する海外の民間団体からの支援受入窓口として1952年に誕生しました。

戦後の混乱を抜け出し、日本の経済状況が改善した1975年。それまでの「支援の受け手」から「支援の担い手」として、フィリピンの子どもたちへの支援を開始しました。その後、1995年にネパールでの支援活動を開始。さらに2006年、スリランカを加えて支援を拡大しま

した。現在では、フィリピン9カ所、ネパール2カ所、スリランカ3カ所で、現地の協力パートナーと連携し、現地事務所とともに活動しています。



チャイルド・ファンド・アライアンス

チャイルド・ファンド・ジャパンは、2005年4月にチャイルド・ファンド・アライアンス (ChildFund Alliance) に加盟しました。チャイルド・ファンド・アライアンスは人種、宗教、性別、国籍を問わず、世界の子どもたちに効果的な支援を行うための国際的なネットワークで、11の団体から構成されています。

加盟団体は、それぞれ独自性を保ちながら、2,300万人を超える子どもたちと家族を支援しています。



チャイルド・ファンド・ジャパン × SDGs

- 目標1「貧困をなくそう」
- 目標3「すべての人に健康と福祉を」
- 目標4「質の高い教育をみんなに」
- 目標5「ジェンダー平等を実現しよう」
- 目標16「平和と公正をすべての人に」

チャイルド・ファンド・ジャパンは、持続可能な開発目標 (SDGs) のうち、主に左記の目標の達成に貢献する活動を行っています。

地域開発支援事業

子どもたちの健やかな成長を目指し、
子どもを中心とした地域全体を支援します。

学用品の配布や就業支援といった子どもたちへの直接的な支援とともに、保護者に対する栄養研修、学校の先生に対する研修、地域行政と連携した子どもの保護の推進といった、子どもを支える地域づくりも行っています。

乳幼児期

母子保健
妊産婦への保健研修など
乳幼児栄養
栄養のある食事の研修など



学齢期

教育
学用品の配布、教育の質向上のための先生への研修、親への啓発など



青少年期

青少年育成
職業訓練、就業支援など



子どもの保護

子どもたちが暴力から守られるための研修や啓発活動など



アドボカシー

政策提言など、子どもの権利に関する行政や政府への働きかけ



これらの活動は、主にスポンサーシップ・プログラム (p.6) によるご支援を通して行っています。また、特定の課題の解決に焦点をあてたプロジェクトも適宜実施し、スポンサーシップ・プログラムでの活動と合わせて、地域を包括的に支援しています。

緊急・復興支援事業

台風や地震などの自然災害の被災者や
地域紛争による避難民を支援します。

食糧や衣料品の緊急物資配布や、災害により被害を受けた家屋の修繕、子どもたちのこころのケアなどを実施しています。



これまでに行った支援

- ・東日本大震災 緊急・復興支援
- ・ネパール大地震 緊急・復興支援
- ・新型コロナウイルス 緊急支援
- ・ウクライナ緊急支援
など

広報・啓発・提言事業

子どもたちを取り巻く課題を広く伝え、
政府機関への働きかけも行います。



途上国の子どもたちの暮らす環境や暴力の実態、団体の活動などについて広く発信します。また、SDGsの16.2に掲げられた、子どもへの暴力をなくすという目標に

向けて、政府、国連機関へのアドボカシー（政策提言）も行っています。特に近年は、OSEC（子どもへのオンライン性搾取）をなくす取り組みに力を入れています。

ご支援・ご参加の方法



皆さまのご支援・ご参加で、子どもたちの未来を開きます。



継続的な支援

スポンサーシップ・プログラムに参加する

貧困の中で暮らす子どもたちの健やかな成長を継続的に支える支援プログラムです。教育、子どもの保護などの地域開発支援を通して、フィリピン、ネパール、スリランカの子どもたちを支援し、子どもを支える地域づくりを目指します。

☺ ご寄付金額：毎月4,000円



継続的な支援

マンスリー・サポーターになる

月々1,000円から始められる継続的な支援です。子どもたちや地域への支援活動をはじめ、緊急・復興支援やアドボカシー活動など、団体の活動全体を支えていただくことができます。



☺ ご寄付金額：毎月1,000円、2,000円、3,000円、4,000円、5,000円、10,000円のいずれか



今回だけの支援

団体活動全体、プロジェクト、緊急・復興支援に寄付する

団体の活動全体に対して、自由な金額で今回だけご支援いただくことができます。

また、特定の課題の解決を目的としたプロジェクトや緊急・復興支援の中から、ご関心のあるものを指定して、ご支援いただくこともできます。



☺ ご寄付金額：任意

現在実施中のプロジェクトについては、団体ホームページをご覧ください。
<https://www.childfund.or.jp/support/project/>



●書き損じハガキや古本などでご支援いただくこともできます ▶ p.9

子どもの成長を見守る支援

スポンサーシップ・プログラムでは、支援地域の子ども1人(チャイルド)とつながり、成長の記録やお手紙を通して、その子の成長を見守ることができます。



成長の記録(年1回)



チャイルドからのお手紙

- ※ 支援開始時に、チャイルドからご挨拶の手紙が届きます。また、フィリピンとネパールからは年に1回、季節のカードも届きます。
- ※ チャイルドからの手紙には日本語訳を付けることもできます。
- ※ 支援者様からの手紙は、必ず書かなければいけないわけではありません。
- ※ チャイルドのプロフィールや地域の紹介資料もお届けします。

お手続きの方法

ホームページまたは同封の申込書からお申し込みください。

ホームページ



<https://www.childfund.or.jp/support/>

上記のURLを開き、「今すぐ申し込む」から、申し込みフォームへお進みください。

同封の申込書



ご記入の上、郵送でお送りください。

ご送金の種類

クレジットカードからの自動引落



金融機関からの自動引落



(銀行・ゆうちょ銀行)

銀行口座へのお振込み



郵便局、コンビニからのご送金



※お申込後、専用の払込取扱票をお送りします。

※マンスリー・サポーターは、クレジットカードと金融機関からの自動引落のみお選びいただけます。

ご寄付は寄付金控除の対象になります

チャイルド・ファンド・ジャパンは東京都より認定NPO法人の認定を受けています。ご寄付は寄付金控除の対象となり、寄付金額の最大約40%が控除されます。

～ご支援に関するお問い合わせ～

☎ 03-3399-8123(月～金 10:00～17:00)

✉ inquiry@childfund.or.jp

🌐 <https://www.childfund.or.jp/>

チャイルドファンド

検索

その他のご支援・ご参加の方法

😊 書き損じハガキ・未使用切手を集める

書き損じハガキや未使用切手を東京事務所へお送りください。発送物に使用し、節約できた経費を支援活動に活用します。



😊 古本を送る

古本を「チャリボン」へお送りいただくと、買取相当額がチャイルド・ファンド・ジャパンへの寄付になります。

charibon
by VALUE BOOKS

😊 物品を寄付する

貴金属などを「お宝エイド」にお送りいただくと、買取相当額がチャイルド・ファンド・ジャパンへの寄付になります。

家に眠る「お宝」でNPOに寄付できるプログラム
お宝エイド®

😊 遺産・相続財産・香典を寄付する

大切なご資産を、子どもたちの未来のために役立ててくださいませんか？ご希望の方には専用パンフレットをお送りいたします。



😊 ボランティアをする

チャイルド・ファンド・ジャパンの活動は多くのボランティアの方に支えられています。



書き損じハガキ、古本、物品のご寄付の方法や、現在募集中のボランティアの情報については、団体ホームページをご覧ください。
<https://www.childfund.or.jp/support/>



